

フィールドへようこそ

2002 2003 2004

河口湖畔の民俗 —山梨県河口湖町・足和田村・勝山村— (2002年度)

・小立班(河口湖町)

河口湖町小立地区の住民と仏教の関わり	大西 準	(人文3年)	1
小立地区乳ヶ崎地区における社会組織	山田 薫	(人文3年)	19
御幣渡しの持つ意味—小立地区乳ヶ崎—	市村 真実	(人文2年)	25
行商から民宿への生業の変化	柿本 亮平	(人文2年)	35

・船津班(河口湖町)

河口湖におけるホウトウの観光化に見る食文化の変遷	北川 祐貴	(人文4年)	43
伝統的食習慣の変遷に見る食の意識	片野 由紀	(人文3年)	53
交通が社会をどのように開いていくか—河口湖町と交通—	中里 亮平	(人文3年)	61
河口湖町船津地区における家に関わる民俗	昨間 美里	(人文2年)	73

・浅川班(河口湖町)

子供の成長	照山 朋代	(人文3年)	81
漁業の変遷からみる河口湖におけるマイナー＝サブシステム論展開の可能性	野村 学	(人文3年)	85
浅川地区の漁業	秋葉 匡和	(人文2年)	93
浅川を中心としての区長と宮司	条野 亜矢子	(人文2年)	103

・河口班(河口湖町)

河口の年中行事・仕事暦の調査報告	及川 高	(人文3年)	113
仕事を通じたつきあいの変遷	渡部 鮎美	(人文3年)	121
河口地区における肥料の変遷	小磯 匡大	(人文2年)	133
河口湖町のわらべ歌	石井 茜	(人文1年)	141

・大石班(河口湖町)

大石地区の年中行事—宗教的儀礼を中心として—	吉澤 一彰	(地域研2年)	149
大石紬を通して見る女性の仕事と役割	廣田 佳代子	(人文3年)	161
大石紬の変化	毛利 葉子	(人文3年)	167
大石に見られる怪異と伝承	山本 久芳	(人文3年)	173
大石地区の“食”について	曾我 尚子	(人文1年)	181
ヤマの概念と山の神信仰	塚原 伸治	(人文1年)	191

・長浜班(足和田村)

湖利用の変化に伴うイメージの変化	薄井 悠佑	(人文3年)	199
粉食、その移り変わり—今も受け継がれる粉食	鎌田 智仁	(人文3年)	205
年齢にともなう役割の変化—道祖神祭りを事例に—	山村 恭子	(人文3年)	213
儀礼における住居空間の利用の変遷—足和田村長浜の結婚式・葬式から—	大島 清昭	(人文2年)	225

・大嵐班(足和田村)

大嵐地区の山地利用とこれから	木村 大佑	(人文3年)	241
葬送習俗における社会集団	田村 舞子	(人文3年)	249
米のとれない地域の食生活	長沼 雅一	(人文2年)	257
足和田村大嵐における生業の変遷と現状	山本 宏幸	(人文2年)	265
大嵐地区の宮参りとムラの神々	井上 慶子	(人文1年)	273

・勝山班(勝山村)

勝山村における空間認識	小川 千恵子	(人文3年)	279
勝山村のザル作り	宿野 賢	(人文3年)	287
祭りに見る勝山村	吉澤 恵美	(人文3年)	293
生活・生業の変化にともなう民家建築の改造・改築	仲山 健太郎	(人文2年)	301
つきあいからみる村落社会	福田 恭子	(人文2年)	313
やぶさめ祭と例大祭における意識の差	三谷 耕平	(人文2年)	323

北浦の民俗 —茨城県行方郡麻生町— (2003年度)

・根小屋・矢幡班

麻生町根小屋地区における庚申信仰	北側 祐貴	(人文4年)	1
組の運営と代表者の果たす役割	柿本 亮平	(人文3年)	11
根小屋地区における講の諸相—変化する交流の場—	糸野 亜矢子	(人文3年)	19
矢幡・根小屋地区における鳥追い行事	板倉 布季	(人文2年)	33
麻生町矢幡でくらす人々を取り巻く神	高須 理	(人文2年)	39
麻生町根小屋地区の人々の交流にみる「つきあい」の単位とその有様	河野 正治	(人文1年)	47
麻生町矢幡・根小屋地区における大師講	後藤 知美	(人文1年)	69

・石神・矢幡班

石神地区における屋敷神と分家慣行の変化	及川 高	(人文4年)	75
モノと人、絡み合う時の中で—麻生町石神の事例から—	大島 清昭	(人文3年)	83
祭礼の変化を決定するもの	福田 恭子	(人文3年)	93
注連縄から見る人と神との関わり方	太田 美乃里	(人文2年)	105
麻生町矢幡・白浜地区における交通の今と昔	林 綾子	(人文2年)	111
衣服について	脇本 侑希	(人文2年)	121
麻生町矢幡における老年講と老人の集まり	齋藤 優美	(人文1年)	129
石神・矢幡の民家	戸田 憲吾	(人文1年)	135

・宇崎班

宇崎地区における肥料の変遷	小磯 匡大	(人文3年)	141
民俗芸能の自発的变化—嬪野神社頭祭三切太鼓を事例に—	三谷 耕平	(人文3年)	151
循環する神社空間—嬪宮神社の御頭と視覚化する装置—	井上 慶子	(人文2年)	161
麻生町宇崎の民間療法	田口 槇子	(人文2年)	167
宇崎・蔵川の葬送と墓制—葬儀のつくりものを中心に—	大里 正樹	(人文1年)	179
宇崎の住居—住居に見る農村生活—	栗原 愛	(人文1年)	189

・白浜班

観音講における講の機能—女性にとって持つ意味—	市村 真実	(人文3年)	201
市町村合併で見える人と土地とのつながり	長沼 雅一	(人文3年)	215
白浜における生活の変化と関係の変化に関する考察	蝦田 康之	(人文2年)	223
麻生町白浜における観音講と女性達の意識	倉重 桃子	(人文2年)	233
白浜地区の漁業と女性の役割	曾我 尚子	(人文2年)	241
子供の遊びと生活	田中 玲子	(人文2年)	251
麻生町白浜における信仰形態の諸相—寺院神社とその祭りと習俗から—	三宅 哲平	(日日2年)	261
北浦と白浜の関係からみる人間と自然環境の距離の変化	丸山 佐和子	(人文1年)	279

・蔵川班

蔵川の葬儀—実際の葬儀の観察をもとに—	昨間 美里	(人文3年)	291
蔵川における出産の変化の様相—妊産婦に対するケアの視点から—	仲山 健太郎	(人文3年)	303
妊産婦の俗信—出産における今と昔—	及川 あゆみ	(人文2年)	309
衣服から見る人々の生活意識	川原 希代美	(人文2年)	327

年を取るということ—若者に期待される理想的な成長—	塚原 伸治	(人文2年)	337
御船神社のカミの力を支える蔵川の信仰—秋大祭におけるケガレの続発と解消法を中心に—	山田 麻希子	(人文2年)	353
ムラ境と整地伝承にみる空間と空間認識関連性	岡田 真帆	(人文1年)	365
ストアの進出にみる蔵川での食料調達の方法の変遷	木田 圭名子	(人文1年)	381

・岡班

食器からみる食文化	吉澤 恵美	(人文4年)	391
岡の「講」—庚申講をはじめとして—	秋葉 匡和	(人文3年)	405
土葬から火葬への変化、その変化要因の推定について	山本 宏幸	(人文3年)	411
おやつの変化に見る農村社会の変容	松宮 さやか	(人文2年)	419
麻生町宇崎・白浜地区の祭礼にみる当番制	鈴木 僚子	(人文1年)	429
岡集落における社会運営組織の変遷—現代社会にあわせて—	前原 三智子	(人文1年)	437

いわき市久ノ浜の民俗 —福島県いわき市久ノ浜町— (2004年度)

・久之浜中地区

久之浜漁港の出初式	井上 慶子	(人文3年)	1
対抗意識の諸相—漁民と商人における「褒められる若者」を手がかりに—	塚原 伸治	(人文3年)	11
風呂—漁村の風呂—	松宮 さやか	(人文3年)	27
久之浜におけるフナダマ—御神体を中心に—	石山 幹史	(人文1年)	37

・久之浜東地区

海の信仰と海への思い—漁業従事者の信仰から見る海の性格—	太田 美乃里	(人文3年)	45
久之浜の底曳き漁に見る組織	曾我 尚子	(人文3年)	57
久之浜の採鮑漁業とライフ・ヒストリー	上原 春菜	(人文2年)	69

・久之浜西地区

久之浜西地区における正月にみる消費としてのハレの意識	山田 麻希子	(人文3年)	77
----------------------------	--------	--------	----

・久之浜南地区

郷土玩具の今—いわきのだるまづくり—	板倉 布季	(人文3年)	89
民俗における心と身体—妊産婦にまつわる俗信と民間療法を中心に—	及川 あゆみ	(人文3年)	99
いわき・久之浜での地域づくりとそこに住む人々の意識	林 綾子	(人文3年)	107
近所づきあいの差と変遷	泉田 慧	(人文1年)	119

・久之浜北地区

久之浜の年中行事	近藤 剛司	(人文研究生)	129
久之浜町における久之浜張子の概況—だるまを中心として—	倉重 桃子	(人文3年)	143
久之浜北地区における葬送と供養	田中 玲子	(人文3年)	155
大久川流域における稲作と川	花木 宏直	(人文1年)	167

・末続地区

産育習俗における神参りとその変容	山村 恭子	(地域研1年)	177
末続地区の主婦権—食との関係から—	脇本 侑希	(人文3年)	191
人々の記憶の中の民俗—末続寺の年中行事から—	角田 武頼	(人文2年)	207
末続地区における大型機械導入と兼業化による稲作の変化	近藤 薫子	(人文1年)	223

・金ヶ沢地区

久之浜の漁業と女性	鈴木 僚子	(人文2年)	235
子供の遊びにおける自然利用の変化	丸山 佐和子	(人文2年)	243

・田之網地区

生活の中の水と信仰—井戸を中心として—	田口 槇子	(人文3年)	253
戦後のシオタキの勃興と衰亡	三宅 哲平	(日日3年)	263
福島県いわき市久之浜町田之網のムジョウコウについて	大里 正樹	(人文2年)	277

・大久地区

トナリの目—いわき市大久地区における労働の評価を事例に—	渡部 鮎美	(地域研1年)	287
居住空間の利用と便利さに対する意識	川原 希代美	(人文3年)	297
環境に対する親近感の差異にみる空間構造	岡田 真帆	(人文2年)	311

・小久地区

いわき市久之浜地区における寺院による水子供養	後藤 知美	(人文2年)	327
久之浜の人々のお酒の関わり方とその変遷	藤元 周平	(人文2年)	339
小久地区における葬送儀礼について	福島 英恵	(人文1年)	345

・筒木原地区

灯りの変化・普及を中心とした人々の生活の移り変わり—筒木原地区—	米盛 菜美	(人文3年)	355
筒木原における不動尊信仰	隈江 和弘	(人文2年)	369

・小山田地区

女のつとめ—家・生業を背景として—	齋藤 優美	(人文2年)	375
久之浜第一小学校児童の怪談の噂にみる現代の伝承	和田 匠子	(人文2年)	383